

# 法人内での人材育成の「基本」を習得できます！

～職場研修担当者研修会(平成30年度第2回施設職員コース)のご案内～

- 結果に結びつくOJTの技法を知りたい！
- 職場で実践できる研修技法を習得したい！
- 研修計画の策定ってどうしたらいいの？



ワークや討議を中心とした研修で、  
「なるほど！これで解決！」

## 【研修の目的】

社会福祉法人・社会福祉施設・社会福祉協議会のあり方が大きく問われています。そのような中それぞれの組織がどうあるべきかを考え、着実に歩いていくためには組織の人材育成がもっとも重要な課題といえます。さらに、人材育成にあたっては、従事する組織を中心に考えていくことが欠かせません。

そこで、本研修会は、全社協・中央福祉学院が開発したプログラムをもとに、組織の人材育成(研修)担当者に向けて職場での人材育成に関する知識、及び技術の習得を図ることを目的に開催いたします。

## 1. 受講対象・定員

社会福祉法人・施設等における人材育成(研修)担当者 80名

## 2. 研修日程

平成31年2月23日(土)～25日(月)

## 3. 研修会場

中央福祉学院(ロフォス湘南) 〒240-0197 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-44

## 4. 受講料

1名 3日間 10,300円 (旅費・宿泊費は別途ご負担いただきます)

受講料は、後日送付する受講決定通知に添付の払込取扱票(払込通知票)により、お振込みいただきます。

## 5. プログラム

日時		研修科目	講師名
1 日目	2月23日 (土)	9:15～10:00 【受付】	全国社会福祉協議会 中央福祉学院 副部長 後藤 真一郎
		10:00～10:15 【開講式/オリエンテーション】	
		10:15～12:15 【講義】これからの福祉人材育成と職場研修	
		12:15～13:15 昼食・休憩	
		13:15～17:00 【演習】職場研修の考え方と推進方法	
		17:15～18:15 【演習】職場研修の推進実態を診断する①	
		18:30～20:00 【交流会】	
2 日目	2月24日 (日)	9:00～9:30 【演習】職場研修の推進実態を診断する②	全国社会福祉協議会 中央福祉学院 副部長 後藤 真一郎
		9:30～12:15 【演習】OJT活性化施策の推進	
		12:15～13:15 昼食・休憩	
		13:15～15:15 【演習】「意図的・計画的指導」の推進	
3 日目	2月25日 (月)	15:30～18:00 【演習】OFF-JTによる職場研修の推進	全国社会福祉協議会 中央福祉学院 副部長 後藤 真一郎
		9:00～10:45 【演習】研修ニーズ分析と年度計画の策定	
		11:00～12:30 【演習】職場研修担当者の役割と課題	
		12:30～12:40 閉講式	

(プログラムの時間割については変更する場合があります)

## 6. テキスト(必携)

『改訂 福祉の「職場研修」マニュアル』  
(全社協出版部発行・価格1,300円<税別>)を  
別途ご購入いただき、持参していただきます。  
なお、上記テキストを読んでいることを前提として  
プログラムを進めます。  
(詳細は、受講決定時にご案内いたします)。



こちらのマニュアル  
を使用します

## 7. 宿泊・食事等

期間中の「宿泊・食事等のご案内」を、中央福祉学院ホームページに掲載するとともに、受講決定者については、決定通知とともにご郵送申し上げます。ご希望の方は、お申込ください。なお研修会場である「ロフォス湘南」の周辺は、飲食店がほとんどございませんので、事前の手配をおすすめいたします。

## 8. 申込手続

受講申込者(所属長)は受講希望者ごとに「受講申込書」の所要事項を記入の上、  
申込期限(平成31年2月8日(金))(必着)までに本学院にお送りください(FAX可)(定員を超えるお申込をいただいた場合は、早期に募集を終了する場合があります)。

## 9. お問合せ・申込先

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 中央福祉学院  
〒240-0197 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-44  
TEL 046-858-1355 FAX 046-858-1356  
<http://www.gakuin.gr.jp/>  
受講申込書はホームページからもダウンロードしていただけます。



★★★過去に受講された方々からの声を一部抜粋します★★★

「自分にはまだまだ意識・活用する技術が足りないことに気づかされた。  
この研修が受けられたことは今後の人材育成への財産としたい」

「全体的に討議やワークが多く、身につく研修だった。  
ぼんやりとしていた考えがクリアになり、とても勉強になり、今後活かしたいと思う」

「戻ったらすぐ実践に移せるくらい理解できた。内容も濃く、ためになる研修だった」

「全体を通し、自分や自組織に足りないものを知ることが出来、なぜOJTが結果に結びつかないか分かった」

「人材育成の大切さは知っていた。でもそれはなぜ大切なのか。  
なぜ今しないといけないのか説明ができず、もやもやして何からすべきか分からずにいた。  
しかし、3日間で理由も分かり、何から始めれば良いかも明確に分かった。  
これから更に忙しくなりそうだ。ご指導ありがとうございました！」

(別表1) 法人区分コード一覧

コード	法人区分
01	行政
02	事務組合等
03	独立行政法人
09	その他公法人
11	社会福祉法人
12	医療法人
13	特定非営利活動法人(NPO法人)
16	学校法人

コード	法人区分
17	協同組合
18	宗教法人
21	一般社団法人
22	一般財団法人
23	公益社団法人
24	公益財団法人
25	社会医療法人
26	特定医療法人

コード	法人区分
39	その他公益法人
51	株式会社
52	有限会社
53	合同会社
54	合資会社
69	その他営利法人
99	その他

(別表2) 勤務先種別コード一覧

コード	勤務先名
【行政関係】	
001	都道府県・指定都市・中核市本庁
002	福祉事務所
003	市区役所・町村役場
004	相談所(児童・婦人・更生)
005	保健所
006	保護観察所
099	その他(行政機関)
【保護施設】	
101	救護施設
102	更生施設
103	医療保護施設
104	授産施設(生活保護法)
105	宿所提供施設(生活保護法)
【高齢者関係施設・事業所】	
201	養護老人ホーム
202	特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設)
203	軽費老人ホーム (A・B・ケアハウス)
204	老人福祉センター
205	老人休養ホーム
206	老人憩の家
207	老人デイサービスセンター (通所介護事業所)
208	老人短期入所施設 (短期入所生活介護事業所)
209	在宅(老人)介護支援センター 生活支援ハウス (高齢者生活福祉センター)
821	有料老人ホーム
822	介護老人保健施設
823	介護療養型医療施設・介護医療院
825	通所リハビリテーション事業所
827	訪問看護事業所
828	訪問介護事業所
829	訪問入浴介護事業所
830	居宅介護支援事業所
831	福祉用具貸与事業所
832	認知症対応型共同生活介護 (高齢者グループホーム)
833	地域包括支援センター
834	小規模多機能型居宅介護事業所
835	サービス付き高齢者向け住宅
299	その他(高齢者関係施設・事業所)

コード	勤務先名
【障害者関係施設・事業所】	
411	身体障害者福祉センター
414	補装具製作施設
415	視覚障害者情報提供施設
417	盲導犬訓練施設
862	障害者支援施設
863	相談支援事業所
864	地域活動支援センター
865	居宅介護事業所
866	重度訪問介護事業所
867	同行支援事業所
868	行動支援事業所
869	重度障害者等包括支援事業所
870	短期入所事業所
871	療養介護事業所
872	生活介護事業所
874	自立訓練(機能訓練)事業所
875	自立訓練(生活訓練)事業所
876	就労移行支援事業所
877	就労継続支援(A型)事業所
878	就労継続支援(B型)事業所
879	共同生活援助事業所
880	移動支援事業所
881	福祉ホーム
499	その他(障害者関係施設・事業所)
【婦人保護施設】	
501	婦人保護施設
【母子福祉施設】	
580	母子福祉センター

※勤務先種別について直接該当するものがない場合は299、499、599、899、999を選択のうえ、具体的な勤務先種別名をその他欄にご記入ください。また、総合施設や多機能型事業所に勤務している場合には、主に勤務を行っている施設・事業所の種別をご選択ください。

コード	勤務先名
【児童福祉施設】	
521	助産施設
522	乳児院
523	母子生活支援施設
524	保育所
526	児童館
527	児童養護施設
538	児童心理治療施設
539	児童自立支援施設
540	児童家庭支援センター
541	児童発達支援センター
542	児童発達支援事業所
543	福祉型障害児入所施設
544	医療型障害児入所施設
545	放課後等デイサービス事業
599	その他(児童福祉関係施設・事業所)
【その他の社会福祉施設等】	
801	授産施設(上記以外)
802	宿所提供施設(生活保護法以外)
803	無料低額診療施設
804	隣保館
807	母子健康センター
808	青少年相談センター
810	認定こども園 (保育所型、幼保連携型)
844	小規模作業所(福祉作業所)
891	国立療養所
892	生活困窮者自立支援事業
904	病院・診療所
899	その他(社会福祉施設等)
【団体等】	
901	都道府県・指定都市社会福祉協議会
902	市区町村社会福祉協議会
903	社会福祉法人本部(事務局)
999	その他(社会福祉施設等以外)

(別表3) 受講者職種コード一覧

コード	職種
【経営者等】	
001	会長
002	理事長
003	企業・団体等の代表者
004	常務理事
005	理事
006	評議員
007	監事
099	その他の役員
【管理者等】	
101	施設長
102	部長・課長・所長等
103	個人事業主
104	事務局長
105	副施設長
151	次長
152	事務局次長
161	事務長
162	サービス提供責任者
163	サービス管理責任者
199	その他の管理者

コード	職種
【職員等】	
201	主任生活相談・支援員
202	主任介護職員
203	主任保育士
204	査察指導員・スーパーバイザー
211	生活相談・支援員
212	介護職員
213	保育士
214	ホームヘルパー(訪問介護員)
215	介助員
216	現業員(ケースワーカー)
226	福祉司(身体障害・知的障害)
227	児童福祉司
218	指導主事
219	相談員・MSW・PSW
220	ケアマネジャー(介護支援専門員)
221	職業指導員
222	就労支援員
223	行動支援従事者
224	保育教諭
225	機能訓練指導員

コード	職種
301	作業療法士
302	理学療法士
303	言語療法士
304	検査技師
305	保健師
306	看護師(准看護師を含む)
307	医師
402	管理人
403	世話人
404	調理員
405	栄養士
406	事務職員
501	福祉活動指導員
503	福祉活動専門員
504	ボランティアコーディネーター
【その他】	
999	その他の職種

★お申込は、【郵送】または【FAX】にて受講申込書(4ページ)のみお送りください★  
お申込みの際は本用紙を必要部数コピーしてお使いください

# 受講申込書

平成30年度 職場研修担当者研修会(平成31年2月23日(土)~25日(月))

~施設職員コース(第2回)~

フリガナ		生年月日 (西暦)	性別
受講希望者 氏名		年 月 日	男・女
携帯番号	— —	←お持ちで無い場合は記載不要です。	

勤務先名称・ 現職名・ 所在地等	法人区分 コード	(別表1)	法人名			
	勤務先 名称					
	勤務先 種別 コード	(別表2)	※「その他」の場合のみ、具体的にお書きください。			
	受講者 職種 コード	(別表3)	受講者 職種名	経験 年数	現職年数	通算年数
勤務先 所在地 連絡先	〒 —			※ 通知等の送付先になります。都道府県名からご記入ください。		
	TEL	( )	FAX	( )		

## 【その他(受講者アンケート・通信欄等)】

※「ある」と回答された方は、最も最近受講された研修をお知らせください。

中央福祉学院の研修を受講したことがありますか	1. はい(あります) <input type="checkbox"/> 2. いいえ(ありません) <input type="checkbox"/>	(研修会名)	年頃
この研修会を何で知りましたか	1. ホームページ 2. 直接案内(DM) 3. 都道府県社協から 4. 市区町村社協から 5. 職場内で 9. その他( )		
研修・出版物のご案内をお送りしてよろしいですか	1. はい(承諾します) 2. いいえ(承諾しません)		

通信欄	
-----	--

## 【受講申込者(所属長)記入欄】

上記の者に標記研修会を受講させたく申し込みます。

役職名

氏名

公印

## 中央福祉学院使用欄

(※記入不要です)

取りまとめ自治体  
(コード)

受付番号

--	--	--	--	--	--

### 【個人情報について】

受講者の皆様に関する個人情報は、①全国社会福祉協議会中央福祉学院が行う研修の受講者台帳の作成、研修テキストや各種資料の送付、履修状況管理、研修終了後の履修証明書の発行等の研修事業関連、②全国社会福祉協議会もしくは全国社会福祉協議会を構成する各種組織が行う研修事業および出版物に関するご案内のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。その管理については、全国社会福祉協議会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき適切に行い、無断で第三者に提供することはありません。

※ 全国社会福祉協議会のプライバシーポリシー等は、全社協ホームページに掲載しています。